



4月7日 村内小・中学校入学式

新入生が期待を胸に新たな一歩

村内小中学校の入学式が4月7日に行われました。昭和中学校では、新入生52人が会場の体育館に入場、在校生より拍手で迎えられました。新入生を代表して高橋寧々さんが登壇し「伝統ある昭和中学校の一員として誇りを持ち、責任ある行動を心がけていきます。三年間、精一杯がんばりますので温かいご支援をお願いします」と誓いの言葉を述べました。

また、各小学校でも合わせて50人の新入生が入学しました。大河原小学校では、新1年生が新たな学校生活の始まりを緊張した面持ちで迎えていました。



誓いの言葉を述べる高橋さん(昭和中学校)



入学式に臨む中学1年生(昭和中学校)



緊張する新入生たち(大河原小学校)



4月16日 消防団・春の教養訓練

地域の安全を守るために訓練

村消防団(小野誠^{まこと}団長)による春の教養訓練が総合運動公園多目的グラウンドで行われました。

春を感じる日差しの中、およそ190人の団員が参加。利根沼田広域中央消防署員の指導を受け、機械器具の点検やポンプ操法訓練が行われたほか、新入団員に対し敬礼や行進といった基本動作の指導も行われました。

なお、訓練に先立ち、昨年度に管轄地域での無火災を達成した第1・3・4・8・10分団に対し、堤村長から表彰状が贈られました。



ポンプ操法訓練(上)と新入団員の分列行進



4月19日 村づくり協力委員会

よりよい村づくり目指し提言

昭和村村づくり協力委員会(吉沢強^{つよし}会長)は役場で委員会を開き、その席上で吉沢会長が堤村長に「村への提言」を手渡しました。この提言には、委員の皆さんが活動を通して感じた村政への意見や要望がまとめられており2年に一度、村長に提出されています。

村づくり協力委員会は、各地区の代表委員17人で構成されており、この日行われた役員改選で、後藤政昭^{まさあき}さん(滝寺)が新会長に、林二美^{ふたみ}さん(滝久保)と後藤幸一^{こういち}さん(大河原)が新副会長に選出されました。



堤村長に提言書を手渡す吉沢会長

ニュース・トピックスでは、村の出来事や話題など昭和村の「今」をお知らせします。

3月5日 アジア選手権大会・フェンシング競技 笠原怜姫さんが活躍し銀メダル獲得



アジア選手権でみごと銀メダルを獲得した笠原さん

アジアジュニア・カデフェンシング選手権大会が、ウズベキスタンの首都タシケントで開催され、沼田女子高校1年の笠原怜姫さん(田岸)がカデ女子エペ団体に出場し銀メダルを獲得しました。決勝の韓国戦では、チームが一時同点に追いつくほどの善戦でした。

国内の大きな大会で好成績を収め、ランキング上位で日本代表選手入りしている笠原さんは「アジア選手権でメダルを持って帰れたことはうれしかった。今後は国内での大会が続くので、しっかり頑張り結果を残したいです」と気を引き締めていました。



決勝・韓国戦で攻防を繰り広げる笠原さん(右)



恩師の吉澤千恵さん(右)とFM-OZEに出演した笠原さん

華道家元池坊・IKENOBOYS 青木繁和さんが県内初メンバー入り

華道家元池坊がプロデュースする、花を生ける男子グループ「IKENOBOYS(イケノボーイズ)」のメンバーに、青木繁和さん(生越)が選出され、1月より活動しています。

青木さんは華道家元池坊利根支部の井上社中(井上道子代表)で、母や姉の影響もあり中学1年生の頃から10年間稽古を続けています。「花に触れ、生けることは、生活の癒やしになっている。活動をとおして華道の魅力を伝えていきたい」と話します。



花を生けるIKENOBOYSの青木さん

4月15日 永井・箱根神社の太々神楽 儼かな舞で伝統つなぐ

永井箱根神社で、太々神楽保存会(藤井富夫会長)による太々神楽が行われました。

この神事は、神の心を鎮める鎮魂と五穀豊穰などを願って奉納される春の祭礼。面や兜、衣装に身を包み、笛や太鼓の音にあわせて、伝統を受け継ぐ見事な舞いが披露されました。

父親の舞いを見に来た諸田愛菜さん(永井上)は「迫力があってすごかった。ものがたりみたいでおもしろかった」と話していました。



伝統の舞を披露(角槌の舞)

3月24日 藤森工業(株)が地域貢献 小学校へ防犯ブザーと連絡帳を寄贈

藤森工業株式会社(ザクロス・布山英士代表取締役社長)が、村内の小学1年生に防犯ブザー51個と、小学1年生から3年生に連絡ノート180冊を寄贈しました。

この寄贈について、同社は「布山社長が、村と連携協定を結んだ吉本興業と縁があり、こうした連携の動きと足並みをそろえ地域貢献を行うこととしました。わが社の企業コンセプトである「包み、守る」から地域の子もたちを守るものとして、有効に活用していただければ」と述べました。



防犯ブザーと連絡ノートを寄贈いただきました

3月28日 消防団第6分団・第7分団 最新鋭ポンプ車を導入

村消防団(小野誠団長)で新車両の納車式が役場庭で行われました。引き渡しを受けたのは、赤城原・松ノ木平地区を管轄する第6分団(都丸哲志分団長)と、糸井地区を管轄する第7分団(松井康則分団長)。それぞれ小型ポンプ積載車とポンプ車の鍵が伝達されました。

納車式にあたり堤村長は「老朽化した車両を更新し、さらに活動しやすくなるよう願っている」とあいさつ。小野団長は「新型車両や消防団の装備を計画的に更新していただき感謝します」と謝辞を述べました。



小野団長から伝達を受けた第6分団長(左)と第7分団長

3月 小学校統合に向けた検討委員会 今後の統合に向けた状況を説明

学校環境が将来直面する課題に対する検討状況について、村内8カ所で説明会がありました。開催したのは小学校統合に向けた検討委員会(小野和好委員長=教育長)。村民の代表者や有識者などからなる検討委員会では、今後の児童数減少や小中学校の耐用年数、改修などの課題と解決策の検討を重ね、小学校の統合と中学校も一体となった新たな小中一貫校の新設案について説明がありました。3月16日は村公民館で行われ、出席した方々から活発な質問や意見が出されました。



多くの地域住民が出席した説明会(村公民館)

3月20日 自衛隊入隊予定者激励会 毒島珠来さんが使命胸に入隊

村と村自衛隊家族会による自衛隊入隊予定者激励会が役場会議室で開かれ、入隊予定の毒島珠来さん(池原)が母の詩子さんとともに出席しました。

激励会では、昭和村自衛隊家族会を代表して岡田重雄さんと堤村長のほか、自衛隊群馬地方協力本部の福本博副本部長も出席し、毒島さんに激励の言葉が贈られました。毒島さんは「自衛官は中学生の頃からの夢。緊張するが、皆さんの期待に応えられるよう日々励みたい」と話していました。



激励の言葉と記念品を贈られ決意を新たにする毒島さん

ニュース・トピックスでは、村の出来事や話題など昭和村の「今」をお知らせします。

3月17日 多面的機能支払交付金事業 トラクターによる農道の整地を実演

多面的機能支払交付金の活動団体が参加した農道の整地実演会が中野地内で行われました。実演ではトラクターに整地機を取り付け、未舗装の農道のわだちや凹凸などをならしていました。



整地機の活用で車両の円滑な通行が期待される農道

3月4日 貝野瀬・天神様 新たな「ほこら」をお披露目

貝野瀬池原地区に祭られている天神様のほこらが建て直されました。天神様建築委員会の林照夫会長は「20年程前から話になっていたが、このたび無事に完成を迎えられてよかった」と話していました。



お披露目された天神様

4月25日 東小学校 松田大介さんが朝礼で児童と交流

TBSの人気テレビ番組「SASUKE」に多数出場し活躍する松田大介さん(みなかみ町)が東小学校の朝礼に登場しました。松田さんは「何かを始めるのに遅いということではなく、続けることが大切」と語りました。



子どもたちと積極的に交流した松田さん(左は加藤正一校長)

3月22日 利根沼田明るい社会づくりの会 交通安全願い黄色い帽子を寄贈

利根沼田明るい社会づくりの会の藤井富夫さん、金子松二郎さん、萩原浩一郎さんが村公民館を訪れ、黄色の帽子を教育委員会に寄贈しました。帽子には、新小学一年生への交通安全の願いが込められています。



帽子を寄贈した(左から)萩原さん、金子さん、藤井さん

3月9日 昭和村デイサービスセンター 手作りのぞうきんを保育園に贈呈

昭和村デイサービスセンターを利用している方々が、地域貢献として手縫いで作ったぞうきんを村内の小学校や保育園に贈呈しました。第一保育園では、園児たちが笑顔でぞうきんを受け取っていました。



ぞうきんは大事に使います

4月15日、16日 道の駅あぐりーむ昭和 「マルシェ」で昭和村グルメが人気

昭和村のご当地グルメのお店が集まる「しょうむらマルシェ」が、道の駅あぐりーむ昭和で開かれました。

この催しはパンや惣菜、洋菓子など村商工会に加盟する村内の店舗が出店。今後も定期的開催されます。



マルシェでにぎわった道の駅(中庭)